

# 傷病手当金・出産手当金 支給額の算出について

## 1 傷病手当金・出産手当金の支給額の算出方法

傷病手当金及び出産手当金（以下「傷病手当金等」という。）の支給額は、「支給開始日の属する月以前直近の継続した12カ月間の標準報酬月額

### 計算式

$$\text{支給開始日の属する月以前直近の継続した12カ月間の標準報酬月額の平均} \div 30 \times \frac{2}{3}$$

例1 支給開始日が4月10日で直近の継続する標準報酬月額が12カ月ある場合

												4/10
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
標準報酬月額 (千円)	280	280	280	280	300	300	300	300	300	300	300	300
	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1

- 計算式
- ①直近の継続した12カ月の標準報酬月額の平均額  
 $(280 \text{ 千円} \times 4 \text{ カ月} + 300 \text{ 千円} \times 8 \text{ カ月}) \div 12 \text{ カ月} = 293,333.333 \text{ 円}$
  - ②平均した標準報酬月額から日額を算出  
 $293,333.333 \text{ 円} \div 30 \text{ 日} = 9,780 \text{ 円} \text{ (10円未満四捨五入)}$
  - ③日額の2/3の額が支給日額  
 $9,780 \text{ 円} \times 2/3 = 6,520 \text{ 円} \text{ (1円未満四捨五入)}$

## 2 支給開始日の属する月以前の直近の継続した標準報酬月額が12カ月未満の場合は、次の①か②のいずれか少ない額をもとに算出します。

- ①支給開始日以前直近の継続した各月の標準報酬月額を平均した額
- ②支給開始月の属する年度の前年度9月30日における当組合全被保険者の平均標準報酬月額

例2 支給開始日が4月10日で資格取得日が11月1日のため直近の標準報酬月額が12カ月ない場合

- ①支給開始日以前直近の継続した各月の標準報酬月額を平均した額
- ②支給開始月の属する年度の前年度9月30日における当組合全被保険者の平均標準報酬月額

	11/1					4/10			
①	11月	12月	1月	2月	3月	4月	②	前年度当組合	平均標準報酬月額
標準報酬月額 (千円)	440	440	440	440	440	440	標準報酬月額 (千円)	340	
	6	5	4	3	2	1			

計算式 ①  $(440 \text{ 千円} \times 6 \text{ カ月}) \div 6 \text{ カ月} \div 30 \text{ 日} = 14,670 \text{ 円}$  > ②  $340 \text{ 千円} \div 30 \text{ 日} = 11,330 \text{ 円}$

①と②を比べていずれか少ない額によって算出することになり、②の  $11,330 \text{ 円} \times 2/3 = 7,553 \text{ 円}$  が支給日額になります。 ※端数処理は例1と同じ